

# NACCSにおける包括保険関連業務の概要と NACCSの利用申し込み方法等について

平成28年12月

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社



I	はじめに	P 2
I-1	はじめに	P 3
I-2	財務省（税関）における取り組み	P 4
II	輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社とNACCSについて	P 6
II-1	輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社の概要とNACCS	P 7
II-2	NACCSを利用した輸出入通関・港湾関連手続きの流れ	P 8
II-3	NACCSのこれまでのあゆみ	P 9
III	包括保険関連業務の概要	P 10
III-1	包括保険関連業務の電子化イメージ	P 11
III-2	現状の問題点と電子化によるメリット	P 12
III-3	包括保険関連業務の処理フロー	P 13
III-4	包括保険関連業務一覧表（オンライン業務）	P 14
III-5	オンライン業務の概要（1）	P 15
III-6	オンライン業務の概要（2）	P 16
III-7	オンライン業務の概要（3）	P 17
III-8	NACCSとの接続イメージ	P 18
III-9	接続処理方式の概要	P 19
III-10	接続に必要となる回線について	P 20
III-11	Web NACCSの画面イメージ	P 21
IV	NACCSの利用申込手続等について	P 28
IV-1	利用契約について	P 29
IV-2	利用契約の単位と利用者IDの考え方	P 30
IV-3	利用者IDの申込み例	P 31
IV-4	利用者IDの利用例（1支店で識別番号が異なる利用者IDを2個利用）	P 32
IV-5	利用者IDの利用例（1支店で利用者コードが異なる利用者IDを2個利用）	P 33
IV-6	利用料金関係（1）	P 34
IV-7	利用料金関係（2）	P 35
IV-8	接続方式と利用回線等	P 36
IV-9	まとめ（推奨例）	P 38
IV-10	利用申込みから利用開始までの流れ（Web NACCS利用）	P 39
IV-11	第6次NACCS稼働までのスケジュール	P 40
IV-12	利用申込書及び参考資料の掲載場所のご案内（1）	P 41
IV-13	利用申込書及び参考資料の掲載場所のご案内（2）	P 42
IV-14	利用申込書及び参考資料の掲載場所のご案内（3）	P 43
V	システムサービス利用申込書の送付先	P 45
VI	問い合わせ先	P 47

# I はじめに

## はじめに

NACCS (Nippon Automated Cargo and Port Consolidated System) は、船舶・航空機の入出港手続、輸出入貨物の通関手続及びこれらに関連する民間業務等について、税関その他の関係行政機関と民間利用者をオンラインで処理するためのシステムであり、港湾・空港における物流情報等を総合的に管理するプラットフォームシステムとなっています。

現行NACCSについては、平成29年10月にシステムの更改を行うこととしており、この更改を機に、損害保険会社様が、現在マニュアルで処理されている包括保険関連の手続きについて、新たにNACCSにおいて電子化（オンライン業務）を行うことといたしました。

当該電子化は、シングルウィンドウ推進官民懇話会（注1）の下に設置した電子化の推進ワーキンググループ（財務省関税局主催 平成23年設置）の場において、日本損害保険協会様から「外航貨物海上保険関連業務とNACCSとの連携」について提案がなされ、これを契機として検討が進められたこと等が背景となっています。

本説明会では、NACCSで提供する包括保険関連の業務概要のご説明並びに損害保険会社の皆様がNACCSを利用頂くために必要となるNACCSの利用契約手続きについてご案内することを目的として開催するものです。

今般の電子化は、損害保険会社様における業務処理の効率化、ペーパーレス化等に資するものと考えており、また、財務省関税局（税関）が推進している「通関手続・関係書類提出の電子化・ペーパーレス化（注2）」に繋がるものであります。

皆様におかれましては、是非、NACCSへご参加の上、ご利用いただきますようお願い申し上げます。

（注1）シングルウィンドウ推進官民懇話会

次世代シングルウィンドウへの機能追加、関係府省の輸入手続システムや民間の貿易関連システム等との連携強化による港湾・空港において中核となる基幹情報システムの構築等に関して、学識経験者を始め民間委員、関係省庁をメンバーとする官民合同の検討の場として設けられた懇話会。平成19年5月の「アジア・ゲートウェイ構想」とその最重点項目の一つとして掲げられた「貿易手続改革プログラム」を端緒としている。

（注2）財務省関税局（税関）が推進している「通関手続・関係書類提出の電子化・ペーパーレス化」の概要については、次ページ及び以下の税関ホームページをご参照ください。

<http://www.customs.go.jp/news/news/paperless/index.htm>

## 通関関係書類の電子化・ペーパーレス化に向けた取り組みの全体像

### 通関関係書類の電磁的記録による提出状況等

- 年々増大する輸出入申告を適正かつ迅速に処理するため、輸出入・港湾関連情報処理システム（NACCS : Nippon Automated Cargo and Port Consolidated System）の導入・地域拡大を行い、現在、輸出入申告の約98%を電子的に処理。
- 平成25年10月より、輸出入申告の際に税関に提出する必要がある通関関係書類を電磁的記録により提出することを可能としており、平成27年8月時点における電磁的記録による提出の割合は、輸出が約72%、輸入が約64%となっている。

### 目標

- **通関関係書類の電子化・ペーパーレス化の促進**  
⇒通関関係書類の提出の省略、電子化又はPDF等による提出
- **NACCSにおける貿易手続全般に係る国際物流情報プラットフォームとしての機能強化**  
⇒民間の貿易取引の電子化の推進・NACCSとの連携

### 平成29年度（2017年度）の次期NACCS等の稼動時までの取り組み

- **他法令手続等の電子化の推進**  
⇒他法令手続等に係る電子申請率の向上に向けた施策の検討
- **民間の貿易取引の電子化の推進・NACCSとの連携（海上運送状、保険料明細書等）**  
⇒損害保険業務のNACCSとの連携に向けた検討
- **通関手続に係る電子手続の原則化**  
⇒通関関係書類のPDF等の電磁的記録による提出について更なる促進策を検討  
⇒マニュアル申告（書面による申告）の縮小に向けた環境整備（窓口電子申告端末の増設、net-NACCSの利用の恣憑等）  
⇒関係法令等の改正の検討（原則化の対象者及び手続の範囲等）

### 【参考】これまでの取り組み

- **通関関係書類の簡素化**  
➢ 簡易審査扱い（区分1）とされる輸出入申告の通関関係書類を原則として提出省略（平成24年7月実施）
- **NACCSを利用した通関関係書類のPDF等の電磁的記録による提出**  
➢ NACCSの新規業務により、通関関係書類を電磁的記録により提出することを可能（平成25年10月実施）
- **他省庁の輸入手続のNACCSとの連携**  
➢ 医薬品医療機器等法関係手続を新たにNACCS業務に追加（平成26年11月実施）



## Ⅱ 輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社とNACCSについて

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社（NACCSセンター）は「電子情報処理組織による輸出入等関連業務の処理等に関する法律<sup>※</sup>」（昭和52年法律第54号）に基づき、国際運送貨物に係る税関手続きその他の国際貨物業務を輸出入・港湾関連情報処理システム（NACCS: *Nippon Automated Cargo And Port Consolidated System*）を使用して迅速かつ的確に処理するため、昭和52年10月1日NACCSの管理・運営の業務を行う運営体（大蔵省（現：財務省）の認可法人）として設立され、特殊法人等整理合理化計画に基づき平成15年10月1日に独立行政法人となりました。

その後、「独立行政法人整理合理化計画」（平成19年12月24日閣議決定）に基づき「独立行政法人通関情報処理センター」は特殊会社として民営化することが決定し、平成20年10月に独立行政法人通関情報処理センターを解散し、輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社として設立され、現在に至っています。

※ 『電子情報処理組織による輸出入等関連業務の処理等に関する法律』（については、昭和52年に『航空運送貨物の税関手続きの特例に関する法律』として成立し、平成3年に『電子情報処理組織による税関手続きの特例等に関する法律』に改正、平成20年に『電子情報処理組織による輸出入等関連業務の処理等に関する法律』に改正された。

### NACCSとは

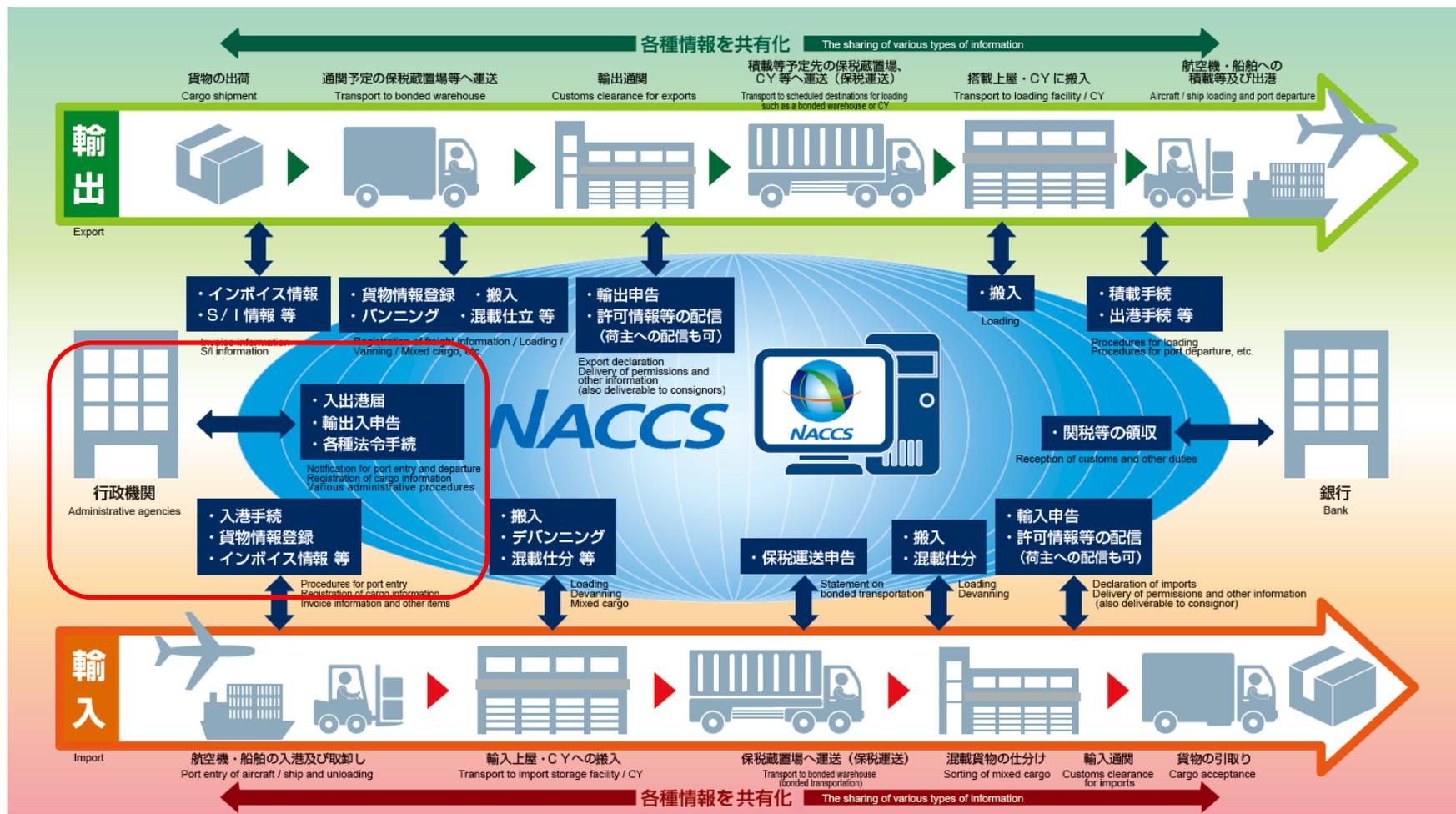
Nippon Automated Cargo And Port Consolidated System = 輸出入・港湾関連情報処理システム =

輸出入貨物の通関関連手続きや船舶／航空機の入出港関連手続きをオンラインで処理するシステム

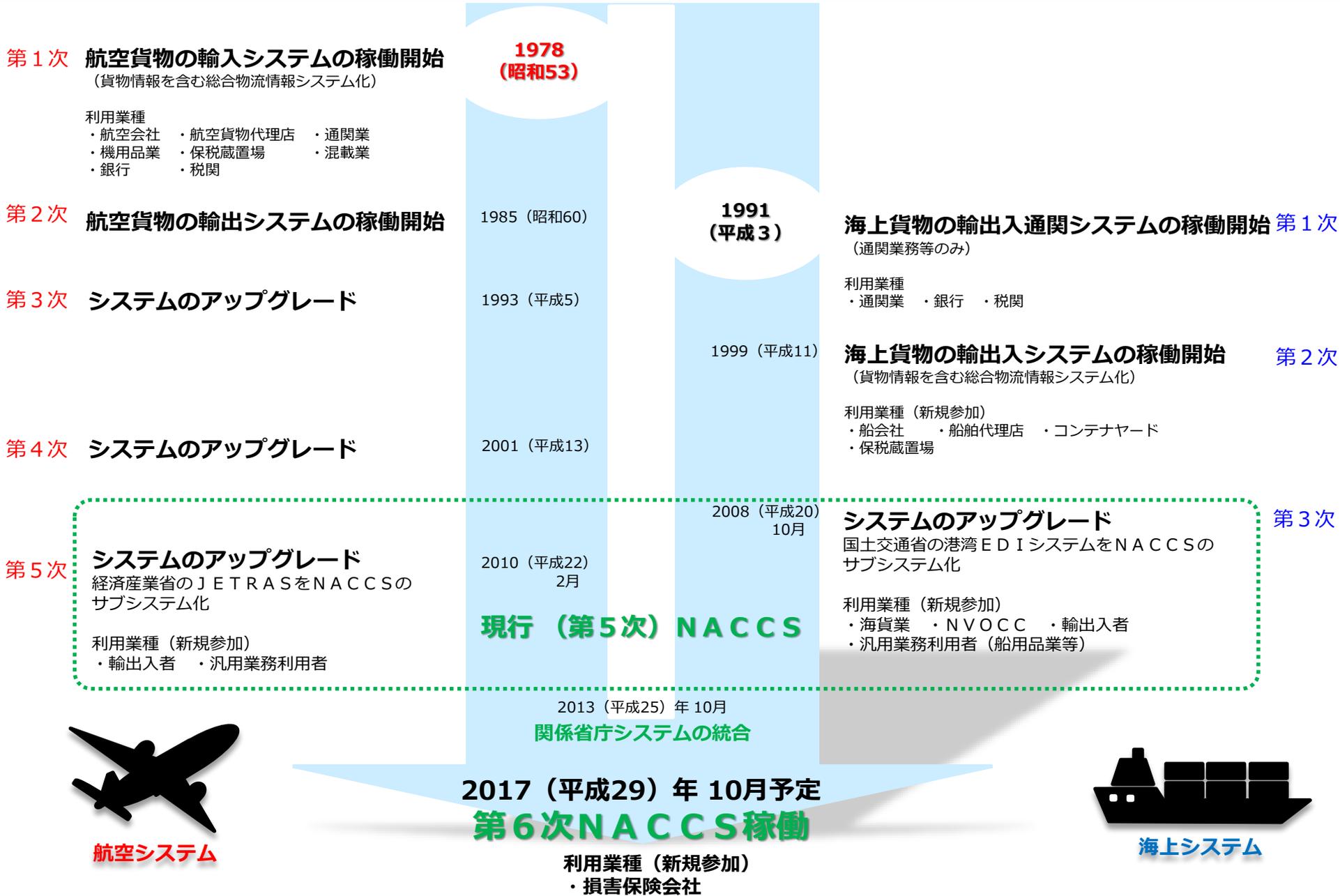
- 輸入における船舶・航空機の入港から、貨物の取り卸し、国内引取り、輸出における貨物の保税地域への搬入から船積・搭載、出港までの輸出入等に係わる一連の手続きを処理
  - 入出港に際し、関係行政機関への複数の入出港関連手続きを同時に申請が可能（シングルウィンドウ機能）
  - 輸出入貨物に係る輸出入申告（税関）、食品届出（検疫）、動植物防疫（動植物検疫所）等の手続や貨物の保税地域への搬出入管理等が可能
- 行政手続の迅速化・効率化やペーパーレス化等により官民双方の利用者の事務負担軽減等が実現

## II - 2. NACCSを利用した輸出入通関・港湾関連手続きの流れ

NACCSは、官民共用の総合物流情報プラットフォームとして、様々な行政機関や関係業界との間で情報を連携することで、行政手続及び輸出入手続に係る民業業務を一貫して行うことを可能としています。



# II-3. NACCSのこれまでのあゆみ



航空システム



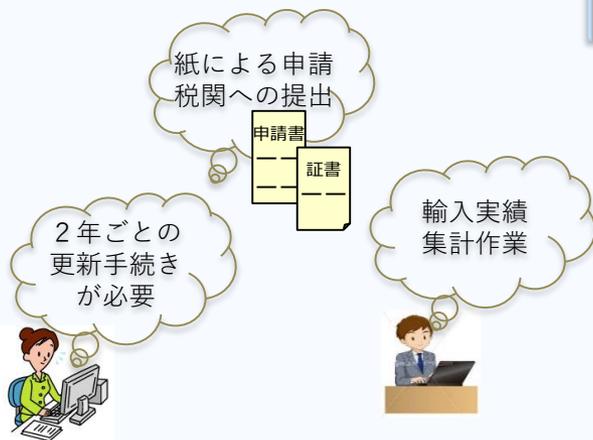
海上システム

### Ⅲ 包括保険関連業務の概要



### 現在の課題・問題点

1. 包括保険申請手続きの電子化が進んでおらず、ペーパーレス化は進んでいない
2. 包括保険申請は2年毎に更新が必要
3. 包括保険使用実績の集計作業等が通関業者、輸入者共に煩雑となっている



### 電子化によるメリット

1. 包括保険に係る情報をNACCSへ登録することによりペーパーレス化が実現、税関への申請書提出が不要となる
2. 包括保険申請は無期限に変更（期限を設定することも可能）
3. 輸入申告における包括保険の使用実績データ集計が可能（輸入申告の実績データをNACCSより輸入者へ提供）
4. NACCSでデータを共有（包括保険番号、パスワードで関係者間でのみ共有）
5. 包括保険の登録状況の照会が可能（個別照会、まとめて一覧照会）

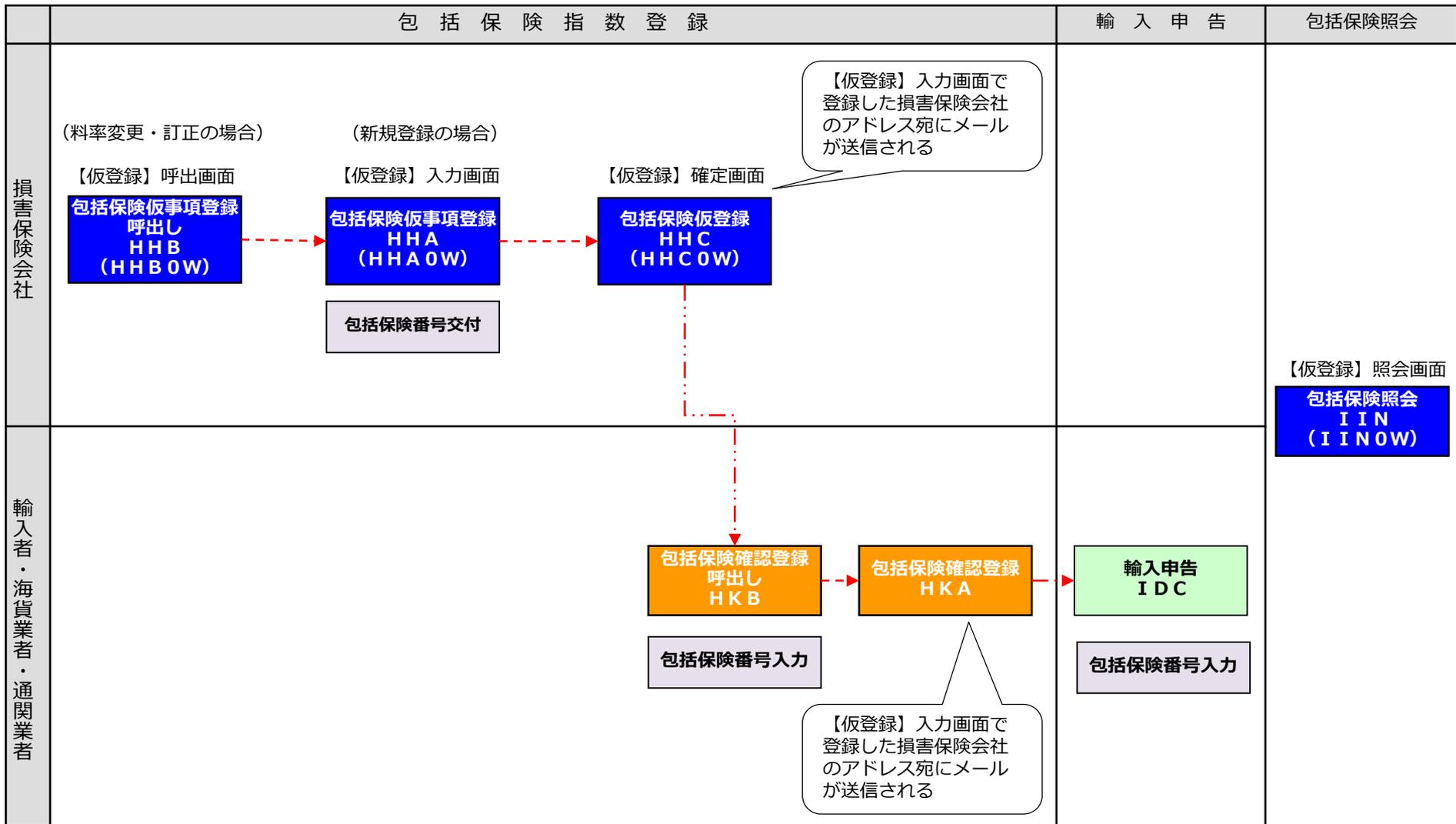
- NACCSはインターネットに接続しているパソコンがあれば簡単に利用することができます
- 24時間365日受け付けるヘルプデスクを設けてお客様をバックアップしております

**NACCS参加を是非ご検討いただきますようお願いいたします**

# Ⅲ - 3. 包括保険関連業務の処理フロー

損害保険会社が包括保険指数とその他の情報を入力（=仮登録）し、輸入者または通関業者が入力された内容を確認（=確認登録）した後から、その包括保険指数を輸入申告の際に使用することができます。

画面遷移： - - - ->      業務遷移： - · - · ->



### Ⅲ－４． 包括保険関連業務一覧表（オンライン業務）

Web メニュー画面	業務コード (Web業務コード)	業務名	業務概要	入力者	入力者チェック	Web	パッケージ ソフト	
【仮登録】 入力画面	HHA (HHA0W)	包括保険仮事項登録	HHC業務に先立ち、包括保険情報を新規登録、料率変更、訂正する。	損害保険会社	新規登録：なし 料率変更：包括保険番号 パスワード 輸入者コード 訂正：包括保険番号 パスワード 輸入者コード	○	○	
【仮登録】 呼出画面	HHB (HHB0W)	包括保険仮事項登録 呼出し	登録されている包括保険情報を呼び出す。 呼び出された情報は、引き続いて遷移する HHA業務にて、料率変更、訂正を行うこと ができる。	損害保険会社	包括保険番号 パスワード 輸入者コード	○	○	
【仮登録】 確定画面	HHC (HHC0W)	包括保険仮登録	HHA業務により登録された包括保険情報 について、内容に問題が無ければ、損害保 険会社の確認が行われた旨の登録を行う。	損害保険会社	包括保険番号 パスワード 輸入者コード	○	○	
-	HKA	包括保険確認登録	HKB業務により呼び出した包括保険情報 について、内容に問題が無ければ、輸入者 の確認が行われた旨の登録を行う。	輸入者 海貨業 通関業	包括保険番号 パスワード 輸入者コード	×	○	
-	HKB	包括保険確認登録 呼出し	損害保険会社により仮登録された包括保険 情報を呼び出す。呼び出された情報は、引 き続いて遷移するHKA業務により、本登 録を行うことができる。	輸入者 海貨業 通関業	包括保険番号 パスワード 輸入者コード	×	○	
【仮登録】 照会画面	IIN (IIN0W)	包括保険照会	一覧 照会	包括保険情報を一覧照会する。	損害保険会社	なし	○	○
			個別 照会	包括保険情報を個別照会する。	損害保険会社 輸入者 通関業	包括保険番号 パスワード 輸入者コード		
輸出入者 情報照会	IIE (IIE0W)	輸出入者情報照会	入力された輸出入者コードに基づき、輸出 入者名及び住所を照会する。また、入力さ れた輸出入者名に基づき、輸出入者コード、 輸出入者名及び住所を照会する。	全利用者	なし	○	○	

※ 各業務の詳細については、NACCS掲示板「第6次NACCS」>「第6次NACCS情報」>「第6次NACCS業務仕様書（確定版）」に掲載の「業務仕様書」  
でご確認ください。リンクはこちらです→ [http://www.naccscenter.com/system/ref\\_6nac/category/h/more.html](http://www.naccscenter.com/system/ref_6nac/category/h/more.html)

※ 表中右欄の「web」と「パッケージソフト」については、後述参照。

## 1. 「包括保険仮事項登録（HHA）」業務

- ① 「包括保険仮登録（HHC）」業務に先立ち、包括保険情報を新規登録、料率変更、訂正する。
- ② 処理区分は「1：新規登録」「2：料率変更」「3：訂正」とする。
- ③ 料率変更及び訂正の場合は「包括保険仮事項登録呼出し（HHB）」業務で情報を呼出して行う。
- ④ 処理区分「2：料率変更」の場合は、新たに包括保険番号を払い出す。処理区分「3：訂正」の場合は、新たに包括保険番号は払い出さない。
- ⑤ 料率変更は「包括保険確認登録（HKA）」業務実施前は処理区分「3：訂正」で行い、「包括保険確認登録（HKA）」業務実施後は処理区分「2：料率変更」で行う。
- ⑥ 処理区分「3：訂正」の場合は、既存の包括保険番号の情報を入力内容で上書きする。
- ⑦ 登録した包括保険情報はHHC業務が行われない場合、一定期間経過後システムから削除される。
- ⑧ 登録した包括保険情報は、輸入者または通関業者による「包括保険確認登録（HKA）」業務実施までは、輸入申告系業務で使用できない。
- ⑨ HHC業務実施時に出力する「包括保険仮登録情報控」（PDF帳票）の宛先として、「e-mailアドレス」（登録者である損害保険会社用とする。）を登録する。
- ⑩ 包括保険指数を登録する各業務、及びIIN業務の入力項目の1つである「パスワード」を英数字（大文字のみ）4桁で登録する。パスワードは「包括保険仮登録情報控」で通知する。パスワードの訂正は当業務の処理区分「3：訂正」で実施する。
- ⑪ net 保険料指数を算出する。

$$\text{net 保険料指数}^{*1} = \text{net 海上危険保険料指数}^{*1} + \text{net 戦争危険保険料指数}^{*1}$$

$$\text{gross 保険料指数}^{*1} \text{ (net 保険料指数算出のために必要となる)} = \left\{ 1 + \left( \frac{\text{UP率}}{100} \right) \right\} \times \frac{\frac{(\text{海上危険料率} + \text{戦争危険料率})}{100}}{1 - \left\{ \left[ 1 + \left( \frac{\text{UP率}}{100} \right) \right] \times \frac{(\text{海上危険料率} + \text{戦争危険料率})}{100} \right\}}$$

$$\text{net 海上危険保険料指数}^{*1} = \left\{ \text{gross 保険料指数} - \left( \frac{\text{gross 保険料指数}}{\text{海上危険料率} + \text{戦争危険料率}} \times \text{戦争危険料率} \right) \right\} \times \left\{ 1 - \left( \frac{\text{海上危険 Bonus}}{100} \right) \right\}$$

$$\text{net 戦争危険保険料指数}^{*1} = \left( \frac{\text{gross 保険料指数}}{\text{海上危険料率} + \text{戦争危険料率}} \times \text{戦争危険料率} \right) \times \left\{ 1 - \left( \frac{\text{戦争危険 Bonus}}{100} \right) \right\}$$

（\*1）小数点第11位で切り捨てる。

- ⑫ WebNACCSにおいても次の機能を実装する。
  - ・ Web画面上に入力したデータを外部ファイルとして保存する機能。
  - ・ 外部ファイルを入力画面に展開する機能。

## Ⅲ－6. オンライン業務の概要（2）

### 2. 「包括保険仮事項登録呼出し（HHB）」業務

- ① HHA業務でシステムに登録した包括保険情報を読み出す。
- ② 呼び出された情報は引き続いて遷移するHHA業務にて料率変更、訂正が可能である。
- ③ 入力項目は「処理区分」「包括保険番号」「パスワード」「入力者コード」とする。

### 3. 「包括保険仮登録（HHC）」業務

- ① HHA業務で登録された包括保険情報について内容に問題が無ければ、損害保険会社の確認が行われた旨の登録を行う。
- ② 「包括保険仮登録情報控」をPDF化して出力し、HHA業務で登録したメールアドレス宛にe-mailで送信する。  
e-mail出力内容については以下のとおり。

情報名	仕様	設定内容
宛先		「仮登録完了・登録完了メール送信先アドレス」へ入力したアドレス宛
メール 件名	日本語 30桁	① 新規登録の場合 “【包括保険仮登録通知（新規）】”+“包括保険番号（7桁）”+“_”+“業務実施者（5桁）”（HKA） 例）【包括保険仮登録通知（新規）】H000001_1ANAC  ② 料率変更の場合 “【包括保険仮登録通知（料率変更）】”+“包括保険番号（7桁）”+“_”+“業務実施者（5桁）” 例）【包括保険仮登録通知（料率変更）】H000001_1ANAC  ③ 訂正の場合 “【包括保険仮登録通知（訂正）】”+“包括保険番号（7桁）”+“_”+“業務実施者（5桁）” 例）【包括保険仮登録通知（訂正）】H000001_1ANAC  ※HKA業務実施時は【包括保険確認登録通知】
メール 本文	日本語 150 桁	以下の内容をメール本文に記載する。（別紙参照） ・ZIP形式のファイルを添付ファイルとする。 ・ZIP形式のファイルのパスワードは「入力者コード（下8桁）+処理月日（MMDD）」とする。
圧縮 ファイル名	英数字 60桁	“包括保険番号（7桁）”+“_”+“処理月日時分（MMDDhhmm）”.zip 例）H000001_12031000.zip
PDF ファイル名	日本語 50桁	“包括保険仮登録情報控”+“_”+“包括保険番号（7桁）”+“_”+“処理月日時分（MMDDhhmm）”.pdf 例）包括保険仮登録情報控_ H000001_12031000.pdf ※HKA業務実施時は “包括保険本登録情報控”
圧縮 パスワード	英数字 12桁	“輸出入者コード（下8桁）”+“処理月日（MMDD）” 例）入力者コード：P00123450000 処理月日：12月3日 の場合 →パスワード：234500001203

### 4. 「包括保険確認登録 (HKA)」業務

- ① HKB業務により呼び出した包括保険情報について内容に問題が無ければ、輸入者の確認が行われた旨の登録を輸入者、海貨業者、又は通関業者が行う。
- ② 本業務実施後、登録した包括保険情報を輸入申告系業務で使用可能とする。
- ③ HKB業務を介さず本業務を実施することも可能とする。
- ④ 入力項目は「包括保険番号」「パスワード」「適用開始年月日」「適用終了年月日」「輸入者コード」とする。
- ⑤ 「包括保険本登録情報控」をPDF化して出力し、HHA業務で登録されたメールアドレス宛にe-mailで送信する。  
e-mail出力内容については表のとおり (HHC業務参照)。
- ⑥ HHA業務で料率変更した際は、変更前の包括保険番号適用終了年月日を本業務で設定する。

### 5. 「包括保険確認登録呼出し (HKB)」業務

- ① 輸入者による確認が必要な包括保険情報を呼び出す。  
呼び出された情報は、引き続いて遷移するHKA業務にて輸入者または通関業者が確認登録を行う。
- ② 入力項目は「包括保険番号」「パスワード」「輸入者コード」とする。
- ③ HKB業務実施後にHKA業務の入力画面を展開する。

### 6. 「包括保険照会 (IIN)」業務

- ① 入力者は輸入者、海貨業者、通関業者、損害保険会社とする。
- ② 個別照会機能と一覧照会機能を設ける。照会できるのは新規業務で包括保険情報を登録した分のみとする。

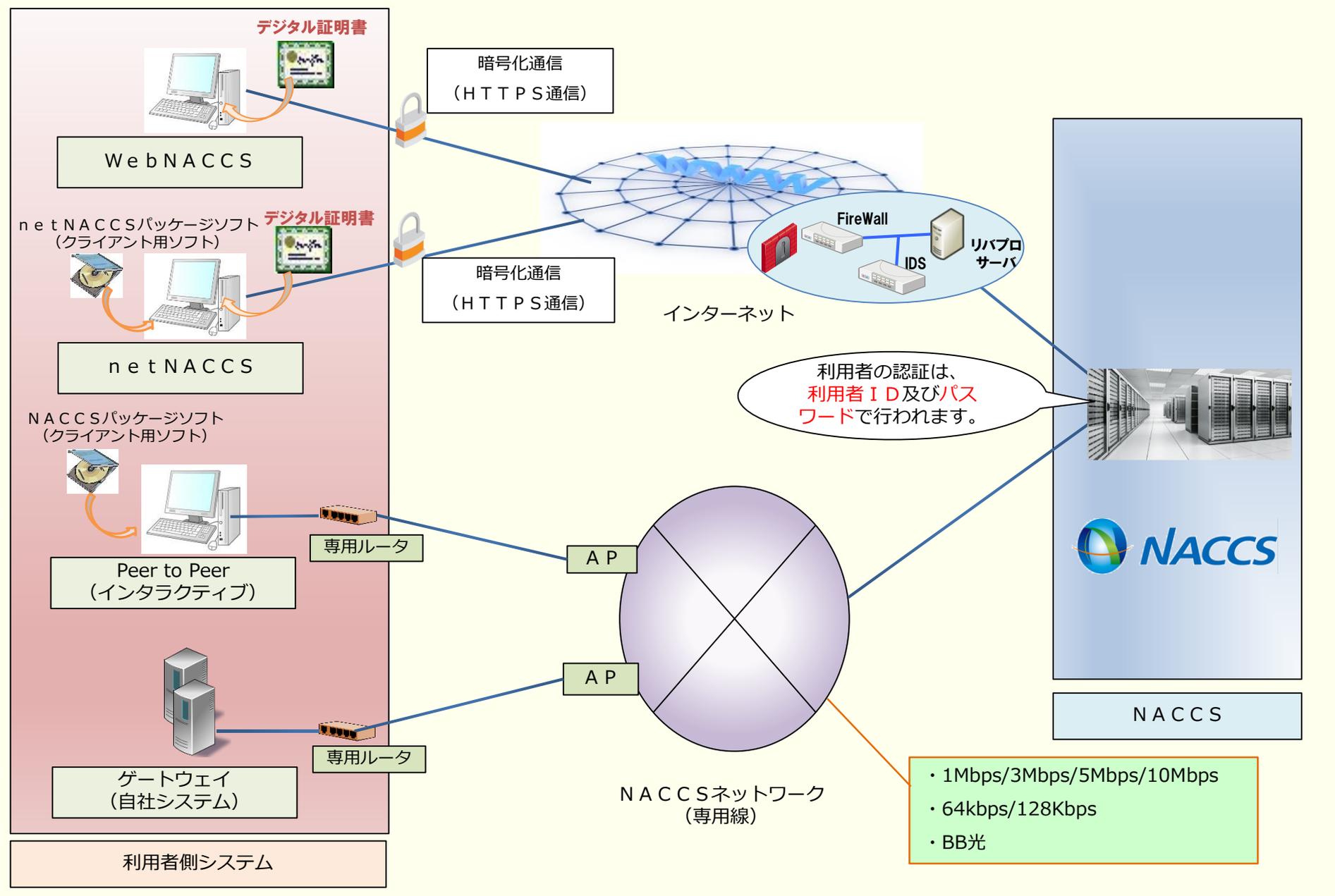
#### (a) 個別照会について

- ・入力項目は「包括保険番号」「照会区分」「パスワード」「輸入者コード」とする。

#### (b) 一覧照会について

- ・入力者は損害保険会社のみとする。
- ・入力項目は「照会区分」とする。
- ・1回での照会件数は最大200件とし、200件を超える場合は照会情報を再度送信することにより次の200件を照会する。
- ・入力者の利用者コード単位 (営業所単位に発行されることを想定) にHHC業務実施日が新しい順に出力する。  
なお、HHC業務未実施の包括保険番号については出力しない。
- ・一覧照会情報のCSVダウンロード機能を追加する。  
NACCSパッケージソフトは受信画面をグリッド表示し、右クリック → CSVダウンロードを選択しダウンロードする。  
WebNACCSは受信画面をサマリ表示し、CSVダウンロード実行ボタンを押下してダウンロードする。

# Ⅲ-8. NACCSとの接続イメージ



### Ⅲ－９． 接続処理方式の概要

N A C C Sを利用する場合、以下のいずれかの接続処理方式の中から選択いただけます。

損害保険会社の皆様には、「Web N A C C S 処理方式」の利用を推奨いたします。

種 類	概 要 等	利用者側システム	利用方法	利用回線
Web N A C C S 処理方式	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットを利用した接続処理方式であり、Web画面から業務入力を行います。セキュリティの関係から、利用するパソコンには、弊社が提供するデジタル証明書のインストールが必須となっています。</li> </ul>	パソコン 推奨環境 OS: Windows7(SP1),Windows8.1, Windows10 (各日本語版) ブラウザ: Internet Explorer,Chrome,Edge	Web ブラウザ	インターネット
net N A C C S 処理方式	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットを利用した接続処理方式であり、N A C C Sセンターが提供するパッケージソフト※をインストールして、業務入力を行います。また、セキュリティの関係から、利用するパソコンには、弊社が提供するデジタル証明書のインストールが必須となっています。</li> </ul>	パソコン ※推奨環境はWeb N A C C S 処理方式と同様	パッケージソフト	インターネット
インタラクティブ処理方式	<ul style="list-style-type: none"> <li>専用線を利用する処理方式であり、パソコンを利用する場合は、N A C C Sセンターが提供するパッケージソフトをインストールして、業務入力を行います。</li> <li>自社システムとE D I 接続する場合は、S M T P 双方向のプロトコルを利用します。</li> <li>1 件の処理要求電文（申告等）を送信後、即時に処理結果電文がN A C C Sのサーバから送信される方式となります。</li> </ul>	パソコン ※推奨環境はWeb N A C C S 処理方式と同様	パッケージソフト	専用線
		自社システム (サーバ)	E D I 接続 (S M T P 双方向)	専用線
メール処理方式	<ul style="list-style-type: none"> <li>専用線を利用する処理方式であり、自社システムとのE D I 接続により業務入力を行います。</li> <li>処理要求電文（申告等）を送信後、一定時間経過後にN A C C Sのサーバーに準備しているメールボックスに対して処理結果電文を取得しに行く方式となります。</li> <li>1 度に複数件の処理要求電文の送信が可能となりますが、処理結果電文を一括して取得する必要があります。</li> </ul>	自社システム (サーバ)	E D I 接続	専用線

※パッケージソフト

パッケージソフトとは、N A C C Sを利用して各種申請等のオンライン業務を行うための業務入力画面や入力支援機能、申請内容の送受信を管理する機能を統合したN A C C S専用のクライアントソフトウェアです。

### Ⅲ－１０． 接続に必要なとなる回線について

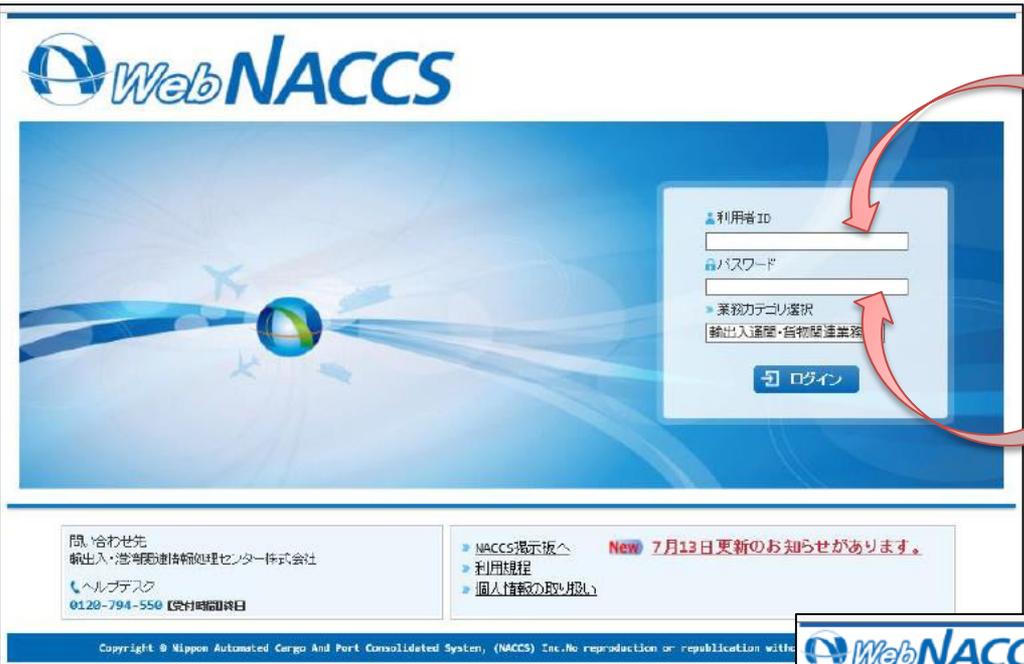
損害保険会社様のパソコン等とNACCSを接続するための回線については、前記の接続処理方式の中からどれを選択するかによって異なります。回線については、下表のとおりインターネット回線と弊社が提供する専用線に分かれます。

損害保険会社様に推奨する接続処理方式としてWebNACCSをご案内いたしました。WebNACCSの場合は、インターネット回線のみが利用可能となります。

なお、専用線を希望される場合は、基本的には弊社が提供するパッケージソフトをご利用いただく必要があります。

種 類	特 徴 等
インターネット回線	<ul style="list-style-type: none"><li>・インターネットが利用できる環境が必要となります（インターネットが既に利用できる環境が整っている場合には、新たに回線、端末等をご準備いただく必要はございません。）</li><li>・インターネットを利用する場合は、セキュリティ対策としてNACCSセンターが提供するデジタル証明書をインストールしていただく必要があります。また、通信は暗号化されます。</li><li>・インターネットを利用する場合は、以下の2つの方式があります。<ul style="list-style-type: none"><li>①ブラウザ上から直接業務入力を行うWebNACCS処理方式</li><li>②NACCSセンターが提供するパッケージソフト（クライアントソフト）をパソコンにインストールして業務入力を行うnetNACCS処理方式</li></ul></li></ul>
専用線 (64/128kbps及び 1/3/5/10Mbpsから 選択)  BB光	<ul style="list-style-type: none"><li>・NACCSを利用するための専用回線であり、NACCSセンターが提供します。</li><li>・回線障害時、他の回線より優先的に修理を実施する等、保守体制も充実しています。</li><li>・バックアップルートを準備しているため通信の中断時間を最短にします。</li><li>・帯域保証（回線速度の1/4保証）があります。</li><li>・初期費用、月々の回線使用料等が発生します。（P37【参考】回線料金表（案）をご参照ください。）</li></ul>

# Ⅲ - 11. WebNACCSの画面イメージ



WebNACCSのログインは、利用者コード5桁と識別番号3桁で構成する利用者ID8桁で行います。  
利用者IDについては、NACCSセンターから通知します。

ログイン時に使用するパスワードは、「半角英数字6～8字」の制限があります。初期利用開始時は、NACCSセンターが付与するパスワードでログインしていただきます。  
(パスワードは変更可能)。  
パスワードはNACCSセンターから通知します。

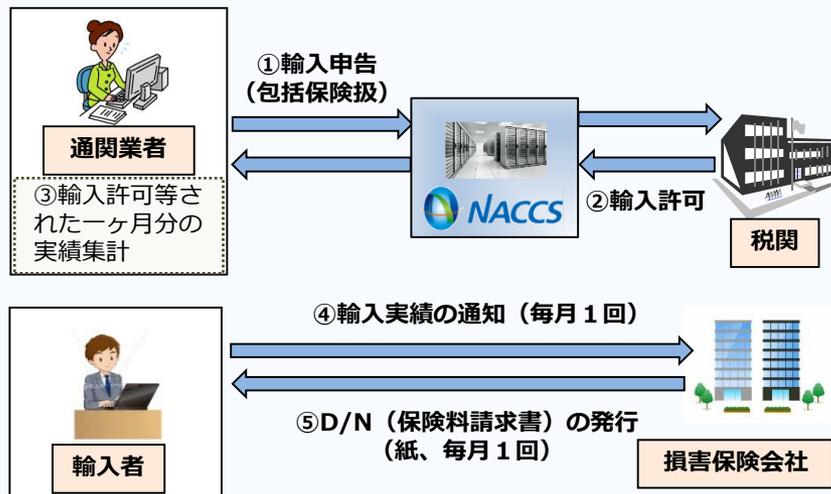
損害保険会社が利用する業務は、この画面から利用することとなります。



# 【参考】NACCSによる輸入実績データの提供（1）

## 課題・問題点

輸入実績の集計作業等が通関業者、輸入者共に煩雑となっている。

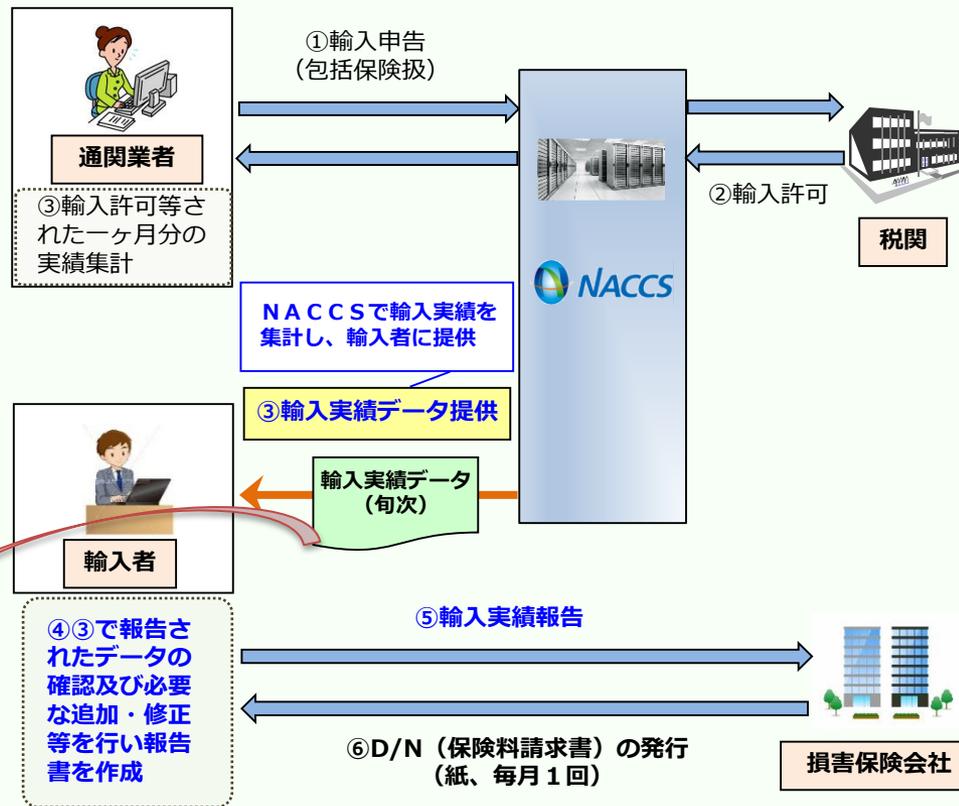


NACCSで以下の手続きの実績及び特例申告の実績（特例委託を含む）から包括保険を使用したデータを集計し、輸入者へ提供します。

- ① 輸入申告（輸入許可前貨物引取（B P）承認申請を含む。）
- ② 輸入申告（少額関税無税）（B P承認申請を含む。）
- ③ 蔵出輸入申告
- ④ 移出輸入申告
- ⑤ 総保出輸入申告
- ⑥ 蔵入承認申請
- ⑦ 移入承認申請
- ⑧ 総保入承認申請
- ⑨ 展示等申告

## 電子化後

NACCSのデータを利用することによって、電子データでの集計が可能となり、集計作業の効率化が実現する。



## 【参考】NACCSによる輸入実績データの提供（2）

輸入実績データについては、毎月1日、11日、21日に、「管理資料の提供を受けたい旨」をNACCSに登録している輸入者に対し、管理資料として提供（配信）します。輸入者は、提供されたデータに必要な事項を適宜追記等のうえ、損害保険会社宛てに実績データとして利用することが可能となります。

出力データのイメージは下記の「CSV電文フォーマット」を参照ください。また、管理資料の詳細については、NACCS掲示板「第6次NACCS情報」>「第6次NACCS業務仕様書」>「管理資料情報」>「I57包括保険使用実績データ」に掲載しています。

参照先URL：[http://www.naccscenter.com/system/ref\\_6nac/docs/2015121500054/](http://www.naccscenter.com/system/ref_6nac/docs/2015121500054/)

CSV電文フォーマット：包括保険使用実績データ（1/6～6/6）

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	AJ	AK	AL	AM	AN
1	(出力共通項目)													
2	99999999 X													
3	包括保険使用実績データ													
4	包括保険番号 枝番	申告等番号	申告等種別	申告・申請年月日	許可・承認年月日	BP承認年月日	特例申告年月日	通知月		数量1	数量単位コード1	数量2	数量単位コード2	自由記入欄
5	XXXXXX	X	XXXXXXXXXX1X	XXX	99999999	99999999	99999999	99999999	XXXXX	XXXXXXXXXX1XXX	XXXX	XXXXXXXXXX1XXX	XXXX	
6	XXXXXX	X	XXXXXXXXXX1X	XXX	99999999	99999999	99999999	99999999	XXXXX	XXXXXXXXXX1XXX	XXXX	XXXXXXXXXX1XXX	XXXX	
7	XXXXXX	X	XXXXXXXXXX1X	XXX	99999999	99999999	99999999	99999999	XXXXX	XXXXXXXXXX1XXX	XXXX	XXXXXXXXXX1XXX	XXXX	
8	※明細数分繰り返す													
9														
10														
11	XXXXXX	X	XXXXXXXXXX1X	XXX	99999999	99999999	99999999	99999999	XXXXX	XXXXXXXXXX1XXX	XXXX	XXXXXXXXXX1XXX	XXXX	
12	XXXXXX	X	XXXXXXXXXX1X	XXX	99999999	99999999	99999999	99999999	XXXXX	XXXXXXXXXX1XXX	XXXX	XXXXXXXXXX1XXX	XXXX	
13	XXXXXX	X	XXXXXXXXXX1X	XXX	99999999	99999999	99999999	99999999	XXXXX	XXXXXXXXXX1XXX	XXXX	XXXXXXXXXX1XXX	XXXX	
14														
15	注意事項：このイメージ図は、端末より管理資料を表計算ソフトで展開し、罫線及び列幅の変更等を施した場合の例です。													
16														



注意：このイメージ図は、端末より管理資料を表計算ソフトで展開し、罫線及び列幅の変更等を施した場合の例です。



第6次NACCS情報へは第6次NACCS業務仕様書、第6次NACCS EDI仕様書を掲載しております。

## 【NACCS掲示板 トップページ】

The screenshot shows the NACCS main page with navigation tabs: TOP, NACCSのご利用方法, 申込手続 (NSS), NACCS業務仕様・関連資料, よくある問合せ. Below the tabs is a banner for '人・物・国をつなぐ' and a '運転状況' section. A list of news items is visible, including '業務コード集更新のお知らせ' and 'NACCS掲示板Web配信(RSS/Atom)機能のご利用方法について'.

A close-up of the '第6次NACCS情報' link, which is highlighted with a red dashed border and a mouse cursor icon. Below it is the '出港前報告制度' link.

<http://www.naccscenter.com/>

又は

**NACCS**

検索

こちらはNACCSにおけるEDI仕様を掲載しています。

The screenshot shows the 'NACCS 掲示板' page. It features a navigation bar with 'TOP', 'NACCSのご利用方法', '申込手続 (NSS)', 'NACCS業務仕様・関連資料', and 'よくある問合せ'. The main content area is titled '第6次NACCS情報' and includes a 'ピックアップメニュー' with '第6次NACCS情報TOP', '説明会情報', and '各種資料'. A green button for '第6次NACCS利用申込手続' is prominent. Below it, there is a section for '第6次NACCSに関するお知らせ' with links to '第6次NACCS業務仕様書の一部更新について'.

### ◆第6次NACCS業務仕様書(確定版)

◆第6次NACCS業務仕様書(確定版)

平成28年4月以降、内容が変更になった場合は、変更後の仕様書（変更箇所は水色）及び変更履歴を掲載してお知らせします。

・業務仕様書変更一覧（業務一覧）.pdf(746KBytes)

・業務仕様書変更一覧（管理資料一覧）

・第6次NACCS業務仕様書に関するお問い合わせ

こちらは、次のページをご参照ください。

### ◆第6次NACCS EDI仕様書(確定版)

◆第6次NACCS EDI仕様書(確定版)

## NACCS業務仕様・関連資料

業務仕様書(確定版) >

業務コード集

航空業務エラーメッセージ集

海上業務エラーメッセージ集

仕様変更一覧

EDI仕様書(確定版)

航空業務講習会資料

海上業務講習会資料

電算関係税関業務  
事務処理要領

外為法関連資料  
(貿易管理サブシステム)

医薬品医療機器等申請業務

各種資料

業務仕様書(確定版)

※ 本業務仕様書は確定版となります。  
今後内容が変更となった場合は、変更後の  
です。

コード別

> 0-9	> M
> A	> N
> B	> Q
> C	> P
> D	> Q
> E	> R
> F	> S
> G	> I
> H	> U
> I	> V
> I (関係省庁業務)	> W
> j	> X
> K	> Y
> L	> Z

航空関連業務仕様書

コード別

> 入出港関連業務

> 輸出関連業務

> 輸入関連業務

> 輸出入共通業務

> 管理資料情報

> **オンライン業務共通設計書**

> 海上関連業務仕様書

コード別

オンライン業務共通設計書には各オンライン業務における共通的な仕様を記載しています。

各業務仕様書の記述構成、入力項目表の記載内容などを確認することができます。

損害保険業務は航空(貨物)、海上(貨物)共通の業務となりますので、「航空関連業務仕様書」、「海上貨物業務仕様書」どちらを参照いただいても同様の仕様書を参照いただくこととなります。

## NACCS業務仕様・関連資料

業務仕様書(確定版) >

業務コード集

航空業務エラーメッセージ集

海上業務エラーメッセージ集

仕様変更一覧

EDI仕様書(確定版)

航空業務講習会資料

オンライン業務共通設計書 航空

**オンライン業務における共通的な仕様(概要)**

[D01 輸入許可等通知情報について](#)

[D02 輸入申告等控情報について](#)

[D03 輸入申告控\(沖縄特免制度\)情報等について](#)

[D04 石油製品等移出\(総保出\)輸入許可通知情報について](#)

こちらをご確認のうえ、各業務仕様書をご参照ください。

# 【参考】第6次NACCS業務仕様書のご案内（3）

各損害保険業務の業務仕様書については、コード別の「H」もしくは「I」より参照することができます。

## NACCS業務仕様・関連資料

業務仕様書(確定版)

業務仕様書(確定版)

※ 本業務仕様書は確定版となります。今後内容が変更となった場合は、変ず。

コード別

> 0-9	> M
> A	> N
> B	> Q
> C	> P
> D	> Q
> E	> R
> E	> S
> G	> I
> H	> U
> I (関係省庁業務)	> V
> I	> W
> j	> X
> K	> Y
> L	> Z

H

- 2544 HAC 輸出貨物取扱状況登録呼出し
- 2544 HAC01 輸出貨物取扱状況登録
- 4531 HCC 貨物取扱手数料変更情報登録
- 4510 HCH HAWB情報登録(輸入)呼出し
- 4510 HCH01 HAWB情報登録(輸入)
- 2509 HDE 混載仕立終了情報登録
- 2507 HDF 混載仕立情報登録呼出し
- 2507 HDF01 混載仕立情報登録
- 7229 HFA 本船・ふ中扱い承認申請事項呼出し
- 7231 HFA01 本船・ふ中扱い承認申請事項呼出し
- 7202 HFB 本船・ふ中扱い承認申請事項呼出し
- 7203 HFC 本船・ふ中扱い承認申請事項呼出し
- 7230 HFC20 本船・ふ中扱い承認申請事項呼出し
- 7233 HFD 本船・ふ中扱い承認申請事項呼出し
- 7204 HFE 本船・ふ中扱い承認申請事項呼出し
- 7232 HFE20 本船・ふ中扱い承認申請事項呼出し
- 7205 HEX 本船・ふ中扱い承認申請事項呼出し
- 5065 HHA 包括保険仮事項登録
- 5066 HHB 包括保険仮事項登録呼出し
- 5067 HHC 包括保険仮登録
- 7128 HIC 汎用申請手数料納付番号通知(参考)

5065 HHA 包括保険仮事項登録

業務項目番	5065				
業務コード	HHA				
業務名	包括保険仮事項登録				
業務概要	「包括保険仮登録(HHC)」業務に先立ち、包括保険情報を新規登録、料率変更、訂正する。料率変更及び訂正の場合は「包括保険仮事項登録呼出し(HHB)」業務により、情報呼出しを行う。				
入力項目	概要	処理フロー	入力項目	入力画面	入力画面(Web)
税関					
厚生労働省(食品)					
動物検疫所					
植物検疫所					
入国管理局(航空)					

WebNACCS「【仮登録】入力画面(HHA0W)」の業務仕様書を確認する際は「5065 HHA 包括保険仮事項登録」を参照します。

損害保険会社の皆様にご利用いただくWebNACCSは、業務コードに「0W」が付きます。

その他はこちらです。

「【仮登録】呼出画面(HHB0W)」⇒「5066 HHB 包括保険仮事項登録呼出し」

「【仮登録】確定画面(HHC0W)」⇒「5067 HHC 包括保険仮登録」

「【仮登録】照会画面(IIN0W)」⇒「5070 IIN 包括保険照会」

## NACCS業務仕様・関連資料

業務仕様書(確定版)		<b>5065 HHA 包括保険仮事項登録</b>				
業務コード集	業務項番	5065				
航空業務エラーメッセージ集	業務コード	HHA				
海上業務エラーメッセージ集	業務名	包括保険仮事項登録				
仕様変更一覧	業務概要	「包括保険仮登録(HHC)」業務に先立ち、包括保険情報を新規登録、料率変更、訂正する。料率変更及び訂正の場合は「包括保険仮事項登録呼出し(HHB)」業務により、情報を呼出して行う。				
海上業務講習会資料	入力項目 入力画面	<a href="#">概要</a>	<a href="#">処理フロー</a>	<a href="#">入力項目</a>	<a href="#">入力画面</a>	<a href="#">入力画面(Web)</a>
電算関係税関業務 事務処理要領	入力者	税関				
外為法関連資料 (貿易管理サブシステム)		厚生労働省(食品)				
医薬品医療機器等申請業務 各種資料		動物検疫所				
		植物防疫所				
		入国管理局(航空)				
	輸出入者					
	汎用申請者					
	損害保険会社	○				
	EDIFACT (入力)	使用可否				
		使用メッセージ				
	出力情報名 出力情報コード	<a href="#">処理結果通知</a>				
		<a href="#">包括保険仮登録情報</a>				
		<a href="#">包括保険仮登録情報(Web)</a>				
		<a href="#">戻る</a>				

本業務の概要を記載しています。

本業務実施時における各項目への入力条件や形式等を記載しています。

Web NACCSの入力画面サンプルがこちらです。

本業務実施時において、「送信」後に展開する情報の項目表がこちらです。

本業務実施時において、「送信」後に展開する画面がこちらです。

## IV NACCSの利用申込手続等について

## IV-1. 利用契約について

NACCSを利用するためには、あらかじめNACCSセンターとの間で利用契約を締結していただく必要があります。当該利用契約は、弊社が定める「システム利用規程」に基づき行っていただくこととなります。

なお、システム利用規程については、NACCSの更改に併せて改正する予定であり、現時点における改正（案）については、NACCS掲示板「第6次NACCS情報」>「第6次NACCS利用申込手続」>「システム利用規程」に掲載しておりますので、ご参照ください。

同規程の最終確定は来年度早期を予定しておりますが、確定次第、改めてご案内させていただきます。

参照先URL <http://www.naccscenter.com/dai6ji/jikiryoyou/index.html>

注：NACCSセンターにおける個人情報の取り扱いについて

NACCSセンターでは、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）及び「個人情報の保護に関する基本方針」（平成16年4月2日閣議決定）等に基づき、保有する個人情報を適切に取扱います。個人情報の取り扱いに関する情報は、弊社ホームページを参照ください。

参照先URL [http://www.naccs.jp/aboutcenter/data/kojinjyohou\\_madoguchi.html](http://www.naccs.jp/aboutcenter/data/kojinjyohou_madoguchi.html)

なお、利用契約手続きにあたっては、利用契約の申込単位（利用者ID）、利用料金、接続の処理方式及び利用する回線種別についてあらかじめ検討いただくことが必要となります。次ページからはその概要についてご案内いたします。

## IV-2. 利用契約の単位と利用者IDの考え方

### 1. 利用契約の単位

NACCSセンターでは、利用契約は会社単位ではなく、支店・事業所（実際に業務を実施している場所）単位で締結しています。損害保険会社様の場合も、実際に包括保険の登録を行う支店単位で利用申込みを行っていただくこととなります。

契約した支店・事業所単位に6桁の事業所コードを付与します。この事業所コードは、皆様が利用契約状況をNSSで把握するためのコードとして利用するものであり、NACCSのオンライン業務では使用しません。

### 2. 利用者IDの申込み

NACCSの業務を行うためのログインに必要な「利用者ID」は、下図のとおり「利用者コード：5桁」と「識別番号：3桁」から構成されています。利用申込の際には、それぞれ毎に必要な数を申し込んでいただく必要があります。

なお、ログインの際には8桁の利用者IDを入力いただきますが、実際のシステム処理では「利用者コード：5桁」で行われます。従って、社内の業務処理を踏まえた場合、以下のパターンの取得が考えられます。

(1) 支店内に複数の担当者がいるが、それぞれの担当者が全員の包括保険申請の内容を確認・処理できるようにする場合

a. 1つの利用者IDのみで問題無いという場合（担当者全員が共通の利用者IDで業務を行うケースです。なお、利用者IDが1つであっても、同時に複数のパソコンでログインすることも可能です。）次ページ東京本社（例）が該当します。  
→利用者コード：1個、識別番号：1個として申し込んでください。[←このパターンを推奨します。](#)

b. 支店の担当者毎に利用者IDを分ける必要がある（ログイン時のパスワードを担当者毎に持たせたい等）。次ページ日本橋支店（例）が該当します。

→利用者コード：1個、識別番号：担当者数分の個数を申し込んでください。

(2) 支店内に複数の担当者があり、各担当者が自分の担当する包括保険のみを確認・処理する場合（他の担当者が扱う包括保険は、照会も含めて処理は不可能となります）次ページの横浜支店（例）が該当します。

→利用者コード：担当者数分の個数、識別番号：担当者数分の個数を申し込んでください。



# IV-3. 利用者IDの申込み例

**東京本社** 利用者ID 1個

- ・利用者IDは複数人・複数端末で同時に利用可能であり、人・端末ごとに利用者IDを分ける必要が無い場合

**日本橋支店** 利用者ID 2個の例(その1)

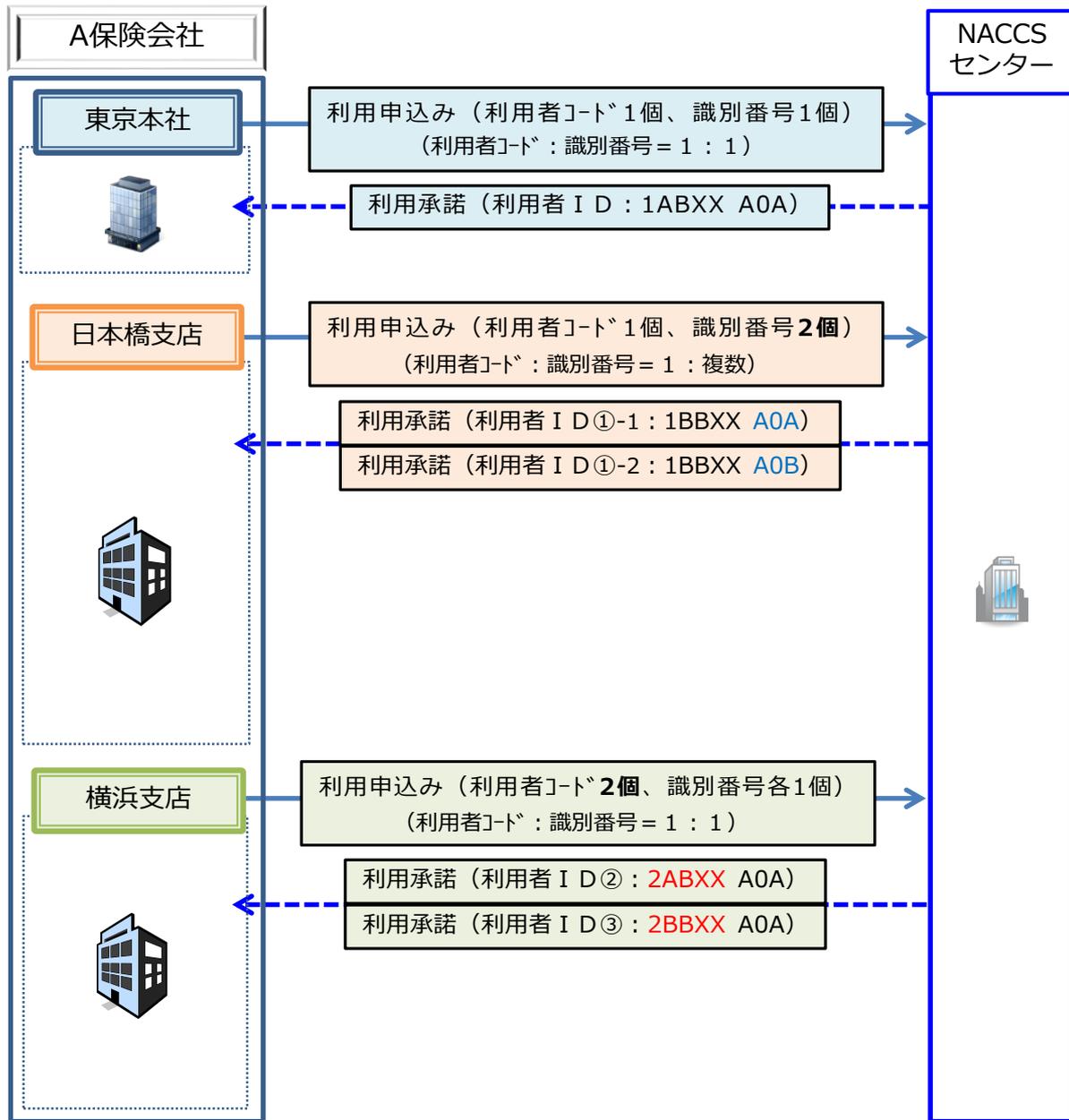
- ・PC・タブレットを各人で管理したい等、IDを分けて利用する場合は、識別番号を複数持つことで利用が可能
- ・包括保険照会 (IIN) 業務 (一覧) では照会結果を**利用者コード**毎に出力しますが、日本橋支店は①-1、②-2のいずれの利用者IDで利用しても照会可能 (次頁参照)

利用者ID①-1  
利用者ID①-2

**横浜支店** 利用者ID 2個の例(その2)

- ・包括保険照会 (IIN) 業務 (一覧) では照会結果は②③の利用者IDそれぞれで出力 (次々頁参照)

利用者ID②  
利用者ID③



## IV-4. 利用者IDの利用例（1支店で識別番号が異なる利用者IDを2個利用）

日本橋支店において、利用者IDを2個で運用する場合で、各IDで一覧照会業務を行う場合のイメージは、下記のとおりとなります。業務処理自体は、利用者IDの上5桁（1BBXX）で行われますので、どちらの利用者IDでログインしても照会は可能となります。

日本橋支店

利用者ID①-1  
1BBXXA0A

利用者ID①-2  
1BBXXA0B

利用者ID | 1BBXXA0A

または

利用者ID | 1BBXXA0B

【包括保険一覧照会情報 出力例】



ログイン時間 | 2017/10/01 08:30

残時間 | 01:00



ログアウト

包括保険一覧照会情報 (IINOW)

包括保険一覧照会情報

利用者ID 1BBXXA0A または 1BBXXA0Bでログインする。

どちらでログインしても照会結果表示は同じ。

一覧照会情報

総件数

XXXX

通番	包括保険番号	ステータス	輸入者コード	保険会社用コメント欄	HHC業務実施年月日
1	H999999				20160930
2	H777777				20160929
3	H555555				20160928
4	H333333				20160927
5	H111111				20160926
6					
7					

照会結果は利用者コード（利用者IDの先頭5桁）毎に出力するため、1BBXXA0A が登録した分と1BBXXA0B が登録した分が混在して表示されます。また、どちらが登録したかは判別できません。

保険会社コメント欄の使用例：  
1BBXXA0A が登録した分と  
1BBXXA0B が登録した分  
を判別させたい場合は、包括保険仮事項登録の際に「保険会社用コメント欄」へ社内の担当者名などを入力しておく、こちらの欄へ出力されます。

包括保険仮登録業務実施日（HHC業務実施年月日）が新しい順に表示されます。

# IV-5. 利用者 I D の利用例 (1 支店で利用者コードが異なる利用者 I D を 2 個利用)

横浜支店において、利用者コードが異なる利用者 I D を 2 個で運用する場合で、各 I D で一覧照会業務を行う場合のイメージは、下記のとおりとなります。利用者コードが異なる利用者 I D を使用するため、各 I D 毎に照会情報が限定されます。

横浜支店

利用者ID②  
**2ABXXA0A**

【包括保険一覧照会情報 出力例】

WebNACCS 利用者ID | **2ABXXA0A** ログイン時間 | 2017/10/01 08:30 残時間 | 01:00 ログアウト

包括保険一覧照会情報 (IINOW)

包括保険一覧照会情報

一覧照会情報

総件数 XXXX

通番	包括保険番号	ステータス	輸入者コード	輸入者名	使用実績年月日	適用年月
1	H444444					
2	H222222					
3	⋮					

利用者ID③  
**2BBXXA0A**

WebNACCS 利用者ID | **2BBXXA0A** ログイン時間 | 2017/10/01 08:30 残時間 | 01:00 ログアウト

包括保険一覧照会情報 (IINOW)

包括保険一覧照会情報

一覧照会情報

総件数 XXXX

通番	包括保険番号	ステータス	輸入者コード	輸入者名	使用実績年月日	適用年月
1	H888888					
2	H666666					
3	⋮					

## 3. 利用料金

NACCSを利用する場合の利用料金は、「システム利用規程」において詳細が定められていますが、概要は次のとおりとなります。

なお、第6次NACCSの利用料金については、現在検討中となっております。最終的な利用料金確定時期は平成29年3月を予定しております。

### (1) 料金プラン

利用料金は、プランA：基本料金+従量料金(A)、プランB：従量料金(B)のいずれかから選択いただきます。各プランの料金イメージは以下のとおりとなっています。損害保険会社様の場合は、プランBの選択を推奨いたします。(例として、新規の包括保険情報登録を1端末あたり月1250件実施するとプランAとプランBが同額となりますので、それ以上の件数の新規登録を実施しない場合はプランBをお勧めいたします。)

システム利用料金 (月額)		回線使用料等 (月額)
プランA <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">基本料金※1</div> <span style="margin: 0 10px;">+</span> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">従量料金※2</div> <div style="border: 1px dashed black; width: 40px; height: 20px; margin-left: 10px;"></div> </div> <p>・1端末毎に5,000円の固定料金</p>	+	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto; width: 80px;">管理統計資料料金 ※3</div>
プランB <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px dashed black; width: 60px; height: 20px; margin-right: 10px;"></div> <span style="margin: 0 10px;">+</span> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 10px;">従量料金</div> </div>		
		+ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto; width: 100px;">回線使用料</div> <p style="color: purple; font-size: small;">インターネット回線は不要</p>

※1：1端末ごとに基本料金として5,000円/月がかかります。

※2：従量料金は、各業務の「月間利用件数」×「業務毎に定められている単価」の合計金額となります。従量料金を算出する単価については、プランBに比べて基本料金を必要とするプランAの方が安価に設定されています。

※3：有料管理統計資料を取得する場合は、1利用者コードごとに1,000円/月がかかります。

なお、NACCSから損害保険会社の皆様へ提供する管理統計資料はございません。

### (2) 従量料金単価

包括保険関連業務の予定従量単価については、以下のとおりです。

新規業務の予定従量料金の単価

(単位 円)

業 務 名	業務コード (WebNACCS業務コード)	単価：A	単価：B
包括保険仮事項登録	HHA (HHA0W)	8	10
包括保険仮事項登録呼出し	HHB (HHB0W)	4	5
包括保険仮登録	HHC (HHC0W)	8	10
包括保険照会 (個別照会の場合)	IIN (IIN0W)	4	5
(一覽照会の場合)		17	20

※ 従量料金は、各業務の1件毎の送信単位で課金いたします。

例えば、包括保険を1件登録する場合の料金は、

包括保険仮事項登録 (10円：単価B) + 包括保険仮登録 (10円：単価B) = 20円 (単価B) となります。

1度登録した保険情報を訂正する場合の料金は、

包括保険仮事項登録呼出し (5円：単価B) + 包括保険仮事項登録 (10円：単価B) + 包括保険仮登録 (10円：単価B) = 25円 (単価B) となります。

包括保険照会 (個別照会) を1ヶ月の間に10回行った場合の料金は、包括保険照会 (5円：単価B) × 10回 = 50円 (単価B) となります。

### (3) 利用料金のお支払

NACCSの利用料金は、口座振替または銀行振込にて月単位でお支払いいただくこととなります。

請求は事業所単位となりますが、複数の事業所で利用契約した場合であっても請求先を1つの事業所へまとめることも可能となっています。また、口座振替は同一口座からの振替とすることも可能です。

利用料金お支払方法については、「システムサービス利用申込書」の支払方法欄へ希望する方法をご記入いただきます。

### 4. 接続処理方式の選択

損害保険会社の皆様とNACCSとを接続する方法については、P19でご説明した接続処理方式の中から選択いただく必要があります。基本的には「WebNACCS処理方式」を選択いただくことを推奨いたします。

### 5. 利用回線の選択

損害保険会社の皆様のパソコンとNACCSとを接続する回線については、P20でご説明した回線の中から選択いただく必要があります。基本的には「WebNACCS処理方式」を選択いただくことを推奨しているため、インターネットをご利用いただけます。

なお、専用線を利用したいとする場合は、弊社が提供する回線をご利用いただくこととなります。ご利用いただく回線の利用料金等については、次ページのとおりとなります。

# 【参考】回線料金表（案）

参考. NACCSセンターが提供する回線の料金表（今後の検討によっては、変動の可能性有り）

種別	単位	～H29.6	H29.7～ H31.9	H31.10～ H33.9	H33.10～
センターに支払うべき費用					
○ 回線初期費用					
ネットワーク加入料（注1）					
64Kbps, 128Kbps	1回線毎		88,000	135,000	
1Mbps以上	1回線毎		98,000	169,000	
冗長化		-	270,000		
○ 回線使用料等					
回線使用料					
64Kbps の場合	1回線毎に月額	19,760	20,700	26,000	36,000
128Kbps の場合	1回線毎に月額	29,760	30,700	36,000	41,000
1Mbps の場合	1回線毎に月額	80,000	36,000	33,800	31,800
冗長化（B B光）	1回線毎に月額	-	54,900	52,700	50,700
3Mbps の場合	1回線毎に月額	140,000	91,000	71,000	51,000
冗長化（B B光）	1回線毎に月額	-	109,900	89,900	69,900
5Mbps の場合	1回線毎に月額	180,000	101,000	81,000	61,000
冗長化（B B光）	1回線毎に月額	-	119,900	99,900	79,900
10Mbps の場合	1回線毎に月額	260,000	121,000	101,000	81,000
冗長化（B B光）	1回線毎に月額	-	139,900	119,900	99,900
屋内配線使用料（冗長化選択時に加算）	1回線毎に月額	-	1,000		
ルーター使用料（注2）					
64Kbps, 128Kbps	1回線毎に月額		3,700	5,600	
1Mbps以上	1回線毎に月額	29,700	11,200	5,200	5,800
冗長化	1回線毎に月額	27,100	11,600		
オプション					
Ping監視（注5）	1回線毎に月額	-	2,000		
回線工事費（移転・変更等）					実費相当分

※更改時に廃止するダイヤルアップ接続及びダイレクトインターフェース接続に係る回線使用料等については、現在の回線使用料等を適用する予定です。

種別	単位	～H29.6	H29.7～ H31.9	H31.10～ H33.9	H33.10～
センターに支払うべき費用					
○ 回線初期費用					
ネットワーク加入料（注1）					
A D S L回線 接続の場合	1回線毎		85,000	130,000	
光回線接続の場合	1回線毎		98,000	169,000	
○ 回線使用料等					
回線使用料					
A D S L回線 接続の場合	1回線毎に月額	9,490	12,490	13,490	10,490
光回線接続の場合	1回線毎に月額	12,400	18,900	13,400	19,900
屋内配線使用料					
A D S L回線接続の場合	1回線毎に月額	60		0	
光回線接続の場合	1回線毎に月額		1,000		
ルーター使用料（注2、3）					
A D S L回線 接続の場合（注4）	1回線毎に月額		5,200	5,800	11,600（予備機あり）
光回線接続の場合	1回線毎に月額		5,200	5,800	11,600（予備機あり）
回線工事費（移転・変更等）等					実費相当分

備考：本料金表で示す利用料金は現時点の予定価格であり、今後、見直す可能性がある。

- （注）
- 1 ネットワーク加入料には、ルーター設置費用を含む。
  - 2 ルーター使用料には保守費を含む。
  - 3 A D S L回線は上り5Mbps、下り47Mbpsタイプを、光回線は100Mbpsベストエフォートである。なお、A D S L回線、光回線はNACCSネットワークに接続するための専用アクセス回線であり、インターネット接続には利用できない。
  - 4 A D S L回線は光B B回線が利用不可の地域に限り、新規受付を行う。
  - 5 冗長化はメインを1～10Mbpsの専用線、バックをB B光回線の構成とする。また、冗長化を選択した場合には、Ping監視が無料で提供される。

## IV-9. まとめ（推奨例）

損害保険会社の皆様の利用契約に関しては、以下の内容でお申込みいただくことをお勧めいたします。

項目	概要
1. 契約単位	<b>支店単位での申込</b> ※各支店分の申込書を取り纏めの上、本社から一括で郵送いただくことも可能です（推奨）。
2. 利用者ID	<b>支店単位で1個の利用者ID（利用者コード、識別番号ともに1個）</b>
3. 利用料金	<b>プランB（従量料金みのプラン）</b> ※プランA（基本料金+従量料金のプラン）は、1端末毎に月5000円の基本料金がかかります。 →新規登録を1端末あたり月1250件実施するとプランAとプランBが同額となりますので、それ以上の件数の新規登録を実施しない場合は、プランBをおすすめします。
4. 接続の処理方式	<b>WebNACCS処理方式</b> ※現在インターネットに接続しているパソコンがあれば接続が可能です。
5. 利用するネットワーク	<b>インターネット回線</b>

# IV-10. 利用申込みから利用開始までの流れ (WebNACCS利用)

本説明会後から実施いただくこと

## 1 利用申込書の作成、送付 (H29年3月31日締切)

- ①「システム利用規程(案)」をご確認の上「システムサービス利用申込書」(共通1/2~2/2まで)をご記入ください。
- ②記入後の申込書をE-mailで事前送付いただければ、弊社で記載内容を確認いたします。
- ③確認後、結果をE-mailでご連絡いたします。誤りがなければ役職印(個人印不可)を押印の上、申込書原本を郵送してください。

※誤った内容の申込書原本を郵送いただきますと、再提出をお願いすることとなりますのでご協力願います。

下書き、原本の送付先はP44をご参照ください。

## 2 NACCSセンターから各種コードを受取 (5月末)

利用申込書をもとに各種コード(事業所コード、利用者コード、識別番号、初期パスワード、デジタル証明書認証コード等)を作成の上、5月末までに、NACCSセンターから管理責任者様へ郵送(書留)にて送付します。  
通知した各種コードは続く手続き 4 5 で必要となりますので、手元に保管しておいてください。

※ 1 で作成する申込書には申込事務担当者様のE-mail アドレスをご記入いただきますが、申込み受付後、弊社の内部処理の関係で、ご記入いただいた申込事務担当者様へ通知メールが複数回送信されます。これらのメールは閲覧の必要はございませんので、大変お手数をおかけしますが受信後に削除いただきますようお願いいたします。

## 3 パソコンの準備 (総合運転試験前までに)

インターネットに接続しているパソコンをご準備ください。また、動作保障対象のOS・ブラウザを利用できることをご確認ください。(P19参照)

## 4 事前講習会への参加 (5月開催予定: 別途ご案内)

WebNACCS利用に向けて、デジタル証明書のインストール方法やWebNACCSの操作方法の説明を目的とする講習会を開催します。(利用申込を行っていただいた方が対象)

## 5 デジタル証明書の取得 (総合運転試験前までに)

講習会受講後、2 で送付した各種コードを利用して、パソコンにデジタル証明書をインストール(取得)してください。

## 6 総合運転試験への参加 (7月実施予定)

平成29年7月から実施する総合運転試験において、「WebNACCS操作説明書」に沿って、WebブラウザからWebNACCSホームページへ接続し、2 で通知した利用者ID及びパスワードを入力してログインしてください。  
ログイン後、NACCS利用が可能となります。

## 7 利用開始日について

第6次NACCSの利用開始日については、確定次第、改めてお知らせいたします。

なお、「システム利用承諾書」については、利用開始日以降に発行・送付させていただきます。

# IV-11. 第6次NACCS稼働までのスケジュール

	平成28年 10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	平成29年 10月	11月
全体 スケジュール		利用申込説明会			接続試験				総合運転試験 説明会			移行 説明会	第6次 NACCS 稼働 (仮)	
損害保険会社 スケジュール			利用申込 説明会		利用申込書受付 (締切日 平成29年3月31日)				講習会		総合運転試験			

## 1. 利用申込説明会

第6次NACCS利用に係る利用契約の申込み手続き等についてご説明いたします。

## 2. 利用申込み

NACCSの利用を希望される場合は、「システムサービス利用申込書」を作成の上、平成29年3月31日までに送付いただきますようお願いいたします。平成29年7月からの総合運転試験にご参加いただく必要があるため、早めに締切日を設けておりますのでご了承ください。

専用線（NACCS専用回線）のお申込みにつきましては、平成29年2月28日が締切日となります。専用線をご希望なされる場合はNACCSセンターへご相談ください。

## 3. 講習会

利用申込みをいただいた方を対象として、総合運転試験前に、デジタル証明書のインストール方法の説明や接続の方法等に関する講習会を開催いたします（予定）。

## 4. 総合運転試験

第6次NACCSの本番環境を利用して、全利用者参加による業務の正常動作確認、業務の習熟等を図るための試験です。NACCSへご参加いただく損害保険会社の皆様にも、総合運転試験にご参加いただくこととなります。

## IV-12. 利用申込書及び参考資料の掲載場所のご案内（1）

利用申込書blankフォーム及び参考資料については、下記のNACCS掲示板へ掲載しておりますので、必要に応じてご利用・ご参照ください。

資料名等	掲載場所	備考
システムサービス利用申込書	NACCS掲示板 第6次NACCS情報>第6次利用申込手続関係>損害保険会社用	Excel ファイル
第6次NACCSシステム 利用規程（案）	NACCS掲示板 第6次NACCS情報>第6次利用申込手続関係>システム利用規程	
デジタル証明書取得手順書	NACCS掲示板 NACCSのご利用方法 >パッケージソフト・デジタル証明書 >デジタル証明書取得手順書 >netNACCS専用デジタル証明書 新規取得手順書	
WebNACCS操作説明書	平成29年7月の総合運転試験前までに NACCS掲示板の「第6次NACCS情報」へ掲載予定	現在作成中

# IV-13. 利用申込書及び参考資料の掲載場所のご案内 (2)



NACCSセンターでは、利用契約にかかる様々な情報をNACCS掲示板にてご提供しております。

[第6次NACCS情報](#)へは第6次NACCSにかかる情報を掲載しております。

## 【NACCS掲示板 トップページ】

[第6次NACCS情報](#)

[出港前報告制度](#)

<http://www.naccscenter.com/>

又は

**NACCS**

検索

※2 こちらのblankフォームからExcelファイルをダウンロードいただき、記載要領・記載例を参考にご記入ください。

第6次NACCSに係る利用申込手続きに関するページです。

平成29年10月 第6次NACCS更改に関する情報を提供するページです。

**第6次利用申込手続き関係**

◆第6次NACCSに関するお知らせ

- ◆第6次NACCS業務仕様書の一部更新について (2016.8.9)
- ◆第6次NACCS業務仕様書の一部更新について (2016.8.3)

「次期(第6次)NACCS利用申込手続き」

◆損害保険会社用

・システムサービス利用申込書

[blankフォーム](#) [記載要領](#) [記載例](#)

◆システム利用規程

・第6次NACCSシステム利用規程(案) [新旧対照表\(本文\)](#) (別表1)

※1 NACCSを利用するにあたっての利用規程(案)を掲載しています。  
**事前に必ずご確認ください。**



NACCSのご利用方法には、新たにNACCSをご利用される方向けの資料を掲載しています。

## 【NACCS掲示板 トップページ】

The screenshot shows the NACCS homepage with a red box highlighting the 'NACCSのご利用方法' (NACCS Usage Method) link in the top navigation bar. Below the navigation bar, there is a banner for '人・物・国をつなぐ' (Connecting People, Goods, and Countries) and several service categories like '航空運送貨物' (Air Freight) and '海上運送貨物' (Sea Freight). A '最新情報' (Latest News) section lists several updates from 2014.

<http://www.naccscenter.com/>

又は

**NACCS**

検索

※3 「デジタル証明書取得手順書」はこちらに掲載しています。

## NACCSのご利用方法

NACCSのご利用にあたって >

新NACCS掲示板のススメ

NACCS/パック

検済済み納付書

印刷用プリンタ

パッケージソフト

デジタル証明書

### NACCSの利用にあたって

1. システム利用規程
2. [NACCSの導入をお考えの皆様へ \(新規お客様向け\)](#)  
[利用開始から利用申込までの流れについて](#)
3. システム利用料金について  
[システム利用料金プラン等について](#)  
[料金プラン選択フローチャート](#)  
[料金表通則 \(システム利用規程\)](#)

### パッケージソフト・デジタル証明書

[netNACCSをご利用のお客様へ\(1.03MBytes\)](#)

1. [デジタル証明書更新等について](#)
2. [デジタル証明書の再発行について](#)
3. [デジタル証明書取得手順書](#)
4. [netNACCS接続エラー「E111」について](#)
5. [パッケージソフト初期導入手順書](#)
6. [パッケージソフト操作説明書](#)
7. [パッケージソフトダウンロード](#)
8. [パッケージソフト最新バージョン情報](#)

## V システムサービス利用申込書の送付先

### ○『システムサービス利用申込書』

事前に、下書きをEメールで送付いただければ、弊社で内容を確認いたします。

確認後、役職印（会社名のある契約書等に押印する印）を押印し、原本の郵送をお願いいたします。（誤った内容の原本を郵送いただきますと、再提出をお願いすることになりますので、ご協力お願いいたします。）

#### 【事前送付先】

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

システム企画部 次期申込担当宛

Eメール： [jiki-riyou@naccs.jp](mailto:jiki-riyou@naccs.jp) ※Eメールの件名先頭に【損害保険】とご記入ください。

#### 【役職印押印済みの申込書「原本」郵送先】

〒212-0013

神奈川県川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア西館8階

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

システム企画部 利用申込担当 宛

## VI 問い合わせ先

## VI. 問い合わせ先

本資料に係るご質問等は、お手数ですがE-mailで以下の宛先までお問い合わせ下さい。  
件名の先頭に【損害保険】とご記入ください。

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社（NACCSセンター）  
システム企画部 システム企画第1課

E-mail : [jiki-riyou@naccs.jp](mailto:jiki-riyou@naccs.jp)

### memo

A large rectangular area with a dotted border, intended for a memo or additional information.